

1. アンケート結果の概要

1.1. 市民アンケート

1.1.1. 市民アンケート結果の概要

(1) 調査概要

調査期間	令和2年9月7日～9月25日（最終締切：10月1日）
調査地域	各務原市全域
調査方法	郵送法（郵送配布・郵送回収）によるアンケート
調査対象	<ul style="list-style-type: none"> 各務原市に居住する満15歳以上の男女3,000人（ランダムサンプリング） スポーツ協会理事会（35人）
回収数・回収率	1,259通（41.5%） （スポーツ協会を除くと40.8%）
集計方法	設問ごとに、未回答、無効回答を除いて集計

(2) 結果の総括

① 新総合体育館のあり方・機能

- 本アンケート調査では、回答者の約6割が現在「スポーツ施設や体育館を利用していない」と回答していますが、新総合体育館が出来た場合には、そのうちの約5割が利用する意向を示しています。
- スポーツ施設や体育館を利用する回答者460人のうち、「個人的なスポーツ活動・トレーニング（340名回答）」、「所属団体のスポーツ活動やトレーニング（304名回答）」、「スポーツ大会の観戦や応援（282名回答）」の順に回答者が多いことが特徴として挙げられます。
- 新総合体育館のあり方として、「災害時の一時避難や防災活動拠点」を希望する割合が最も多く、次いで「市民スポーツ」や「地域スポーツ」の場を上回ることから、スポーツ活動の場以外の期待感がうかがわれます。このことは、自由意見の上位5項目に、「誰もが気軽に利用できる」や「災害時の拠点」が挙げられることから明らかです。これらスポーツ拠点以外の機能が求められることと合わせて、新総合体育館の立地条件について、最も重要される項目は「公共交通の利便性」が最多の一方、「車のアクセス」が次いで多いことから、利用者の利便性に配慮し両要素が重視される必要があると考えられます。

② 新体育館に希望する施設・付属設備

- スポーツ施設や体育館の施設利用の有無にかかわらず、スポーツ活動やトレーニングでの利用意向が伺われることもあり、メインアリーナ以外に希望される施設は、「トレーニング室」や「多目的運動室」、付属設備では、「更衣室」「シャワー室」の他、ここでも体育施設機能以外の「防災備蓄倉庫」が挙げられている点が注目されます。

③ 現体育館・敷地の活用意向

- 現体育館と敷地の利用については、「別の公共施設用地として検討」が最も多く約3割を占め、次いで多い「大規模改修により第二の総合体育館または地区体育館として存続」や「駅前的好立地を生かした検討」はともに2割を占めており、回答者は3つに意見が分かれています。

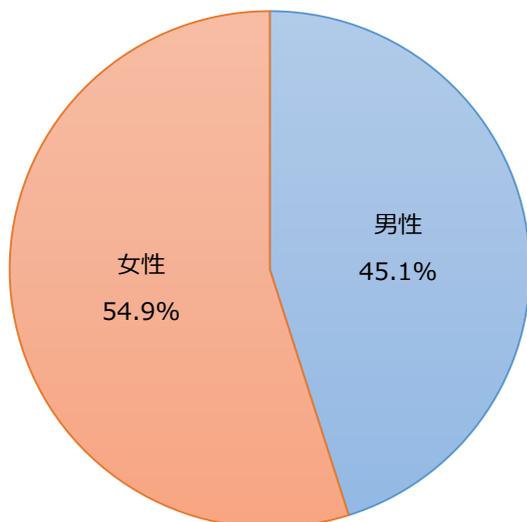
1.1.2. 市民アンケート結果

問1. あなたご自身のことについておたずねします。

それぞれ当てはまるものを1つ選び○印をつけてください。

(1) 性別

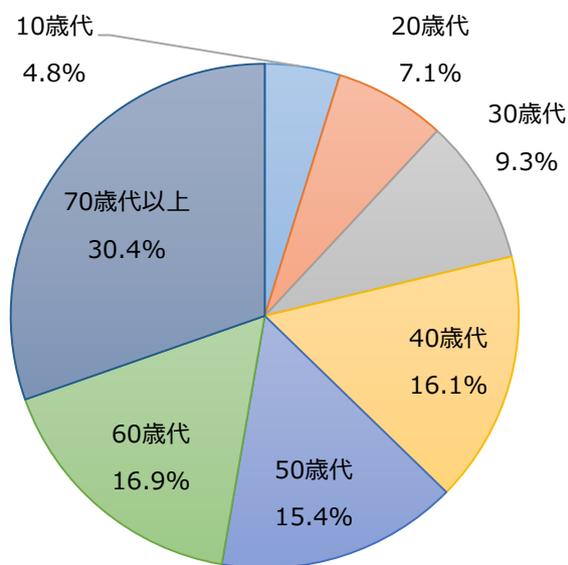
⇒回答者は「女性」は55%、「男性」は45%と、やや女性が多かった。



有効回答数
1,253 件

(2) 年齢

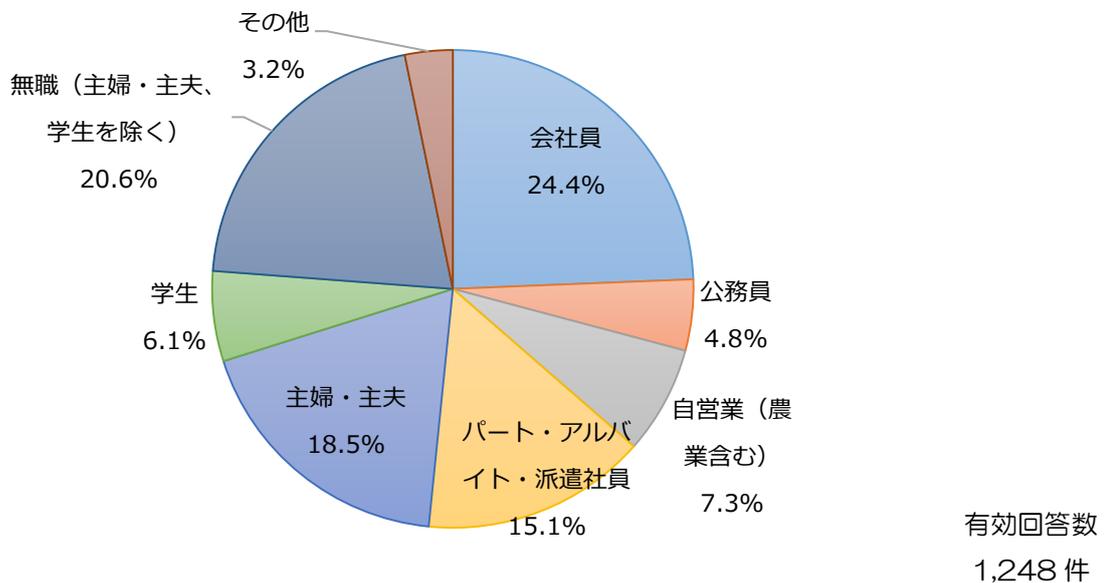
⇒回答者の年齢は「70歳以上」が30%、次いで「60歳代」が17%と60歳以上が約半数を占めた。



有効回答数
1,254 件

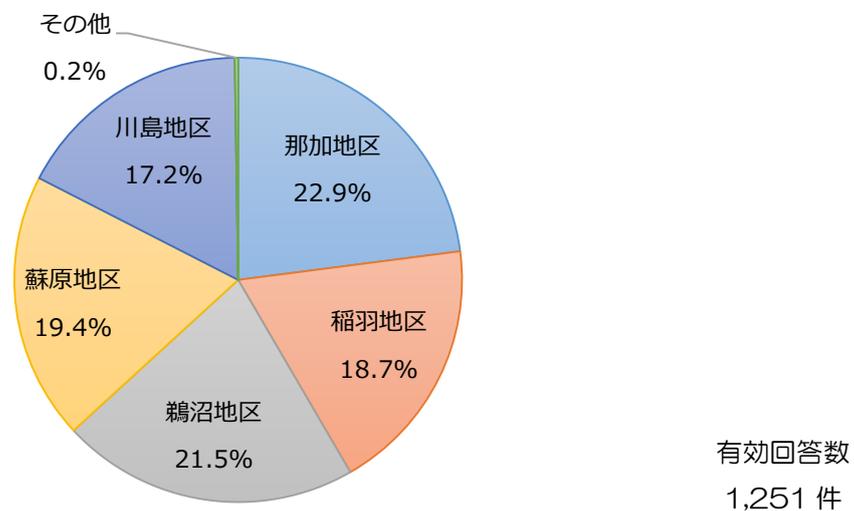
(3) 職業

⇒最も多い回答は、「会社員」が24%で、次いで「無職」が21%、「主婦・主夫」が19%であった。



(4) お住まいの地区

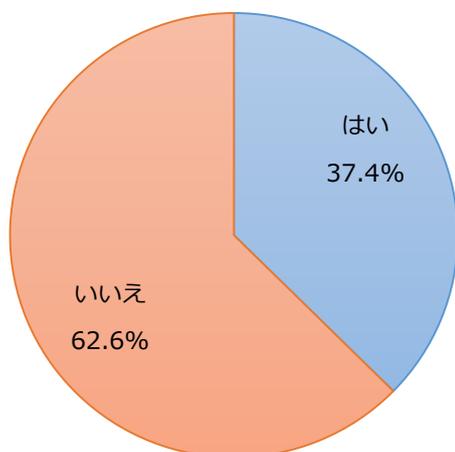
⇒最も多い回答は、「那加地区」で23%、次いで「鵜沼地区」が22%であった。どの地区もおおよそ20%前後の回答が得られた。なお、その他は市外に居住の回答者である。



1. アンケート結果の概要

(5) あなたは体育館やスポーツ施設（民間のものを含む）を利用することがありますか。

⇒「いいえ」が63%、「はい」が37%との結果であった。



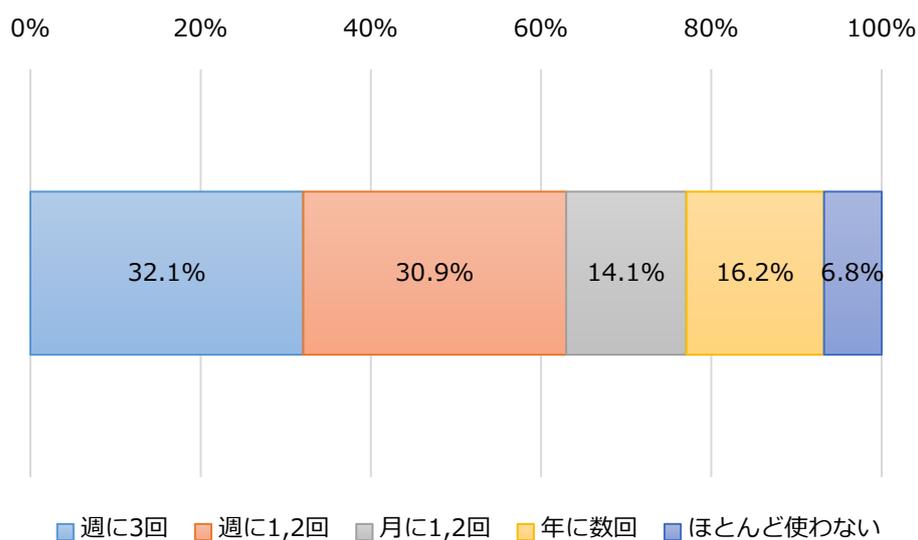
有効回答数
1,244 件

(6) (5) で「1. はい」を選択された方のみご回答ください。

⇒利用目的ごとに、あてはまる利用頻度の番号に○をつけて下さい。

①個人でのスポーツ活動・トレーニング

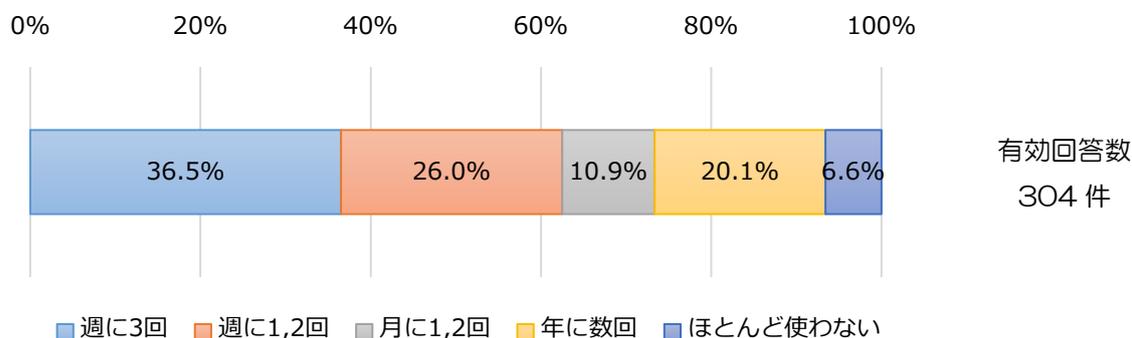
⇒最も多い回答は、「週に3回」で32%、次いで「週に1,2回」が31%であり、週に1回以上利用している回答者が約6割を占めた。



有効回答数
340 件

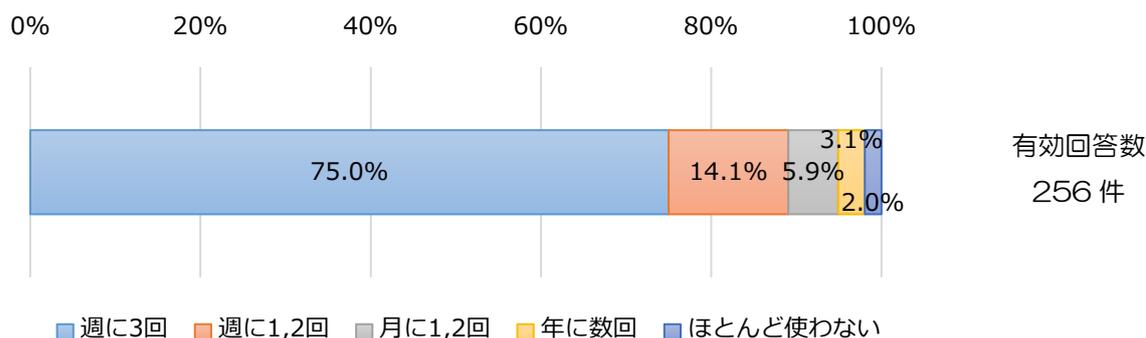
②団体（サークル、クラブ、会社等）でのスポーツ活動・トレーニング

⇒最も多い回答は、「週に3回」で37%、次いで「週に1,2回」が26%であり、週に1回以上利用している回答者が約6割を占めた。



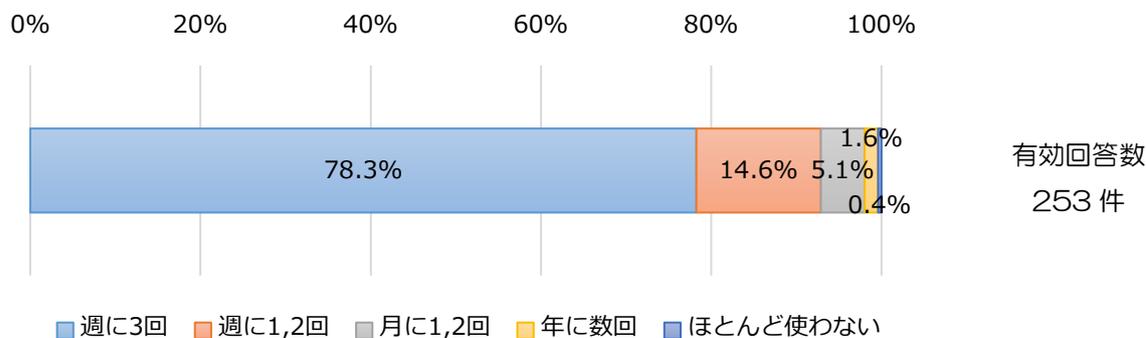
③団体（サークル、クラブ、会社等）での文化活動

⇒最も多い回答は、「週に3回」で75%、次いで「週に1,2回」が14%であり、週に1回以上利用している回答者が約9割を占めた。



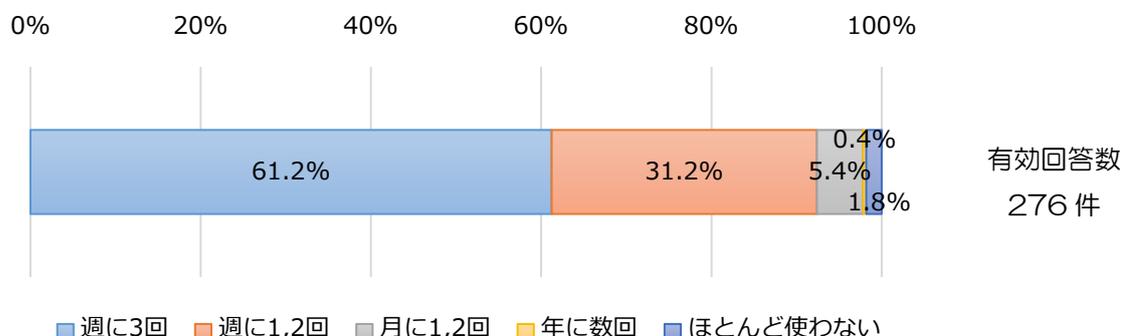
④団体（サークル、クラブ、会社等）での会議や研修

⇒最も多い回答は、「週に3回」で78%、次いで「週に1,2回」が15%であり、週に1回以上利用している回答者が約9割を占めた。



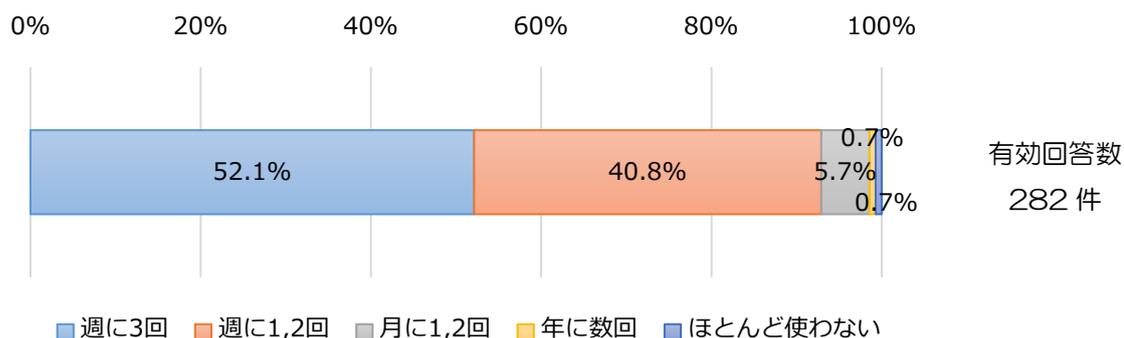
⑤スポーツ大会への出場

⇒最も多い回答は、「週に3回」で61%、次いで「週に1,2回」が31%であり、週に1回以上利用している回答者が約9割を占めた。



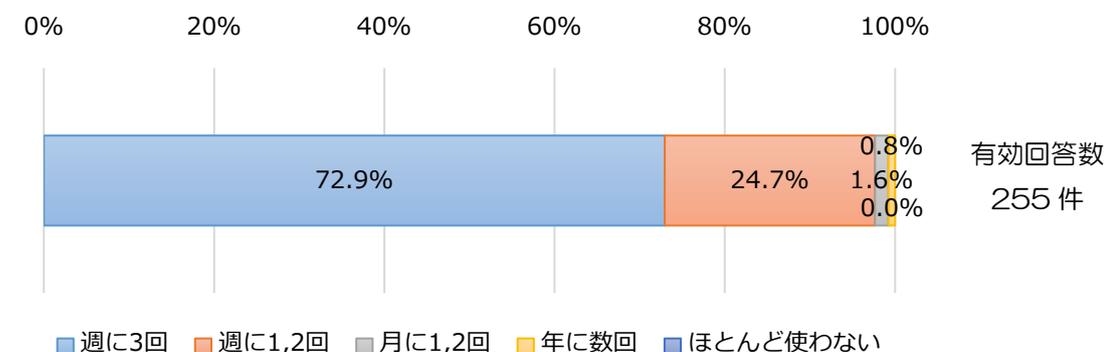
⑥スポーツ大会の観戦や応援

⇒最も多い回答は、「週に3回」で52%、次いで「週に1,2回」が41%であり、週に1回以上利用している回答者が約9割を占めた。



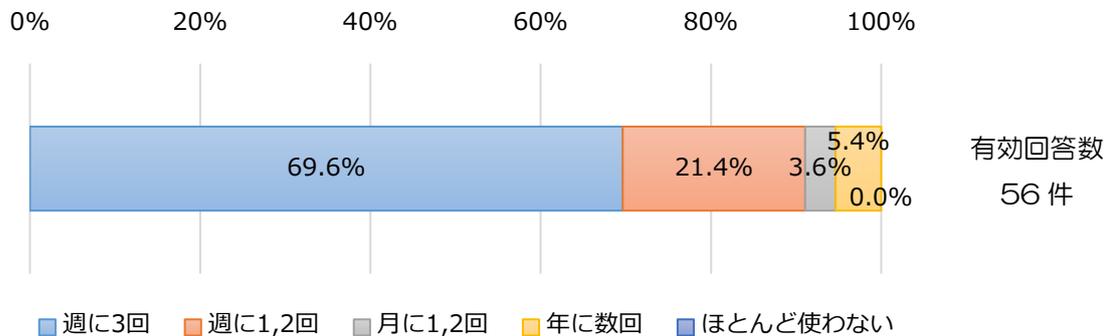
⑦スポーツ以外のイベントへの参加（コンサート・興業）（有効回答数 255件）

⇒最も多い回答は、「週に3回」で73%、次いで「週に1,2回」が25%であり、週に1回以上利用している回答者が約9割を占めた。



⑧その他 (有効回答数 56 件)

⇒最も多い回答は、「週に3回」で70%、次いで「週に1,2回」が21%であり、週に1回以上利用している回答者が約9割を占めた。

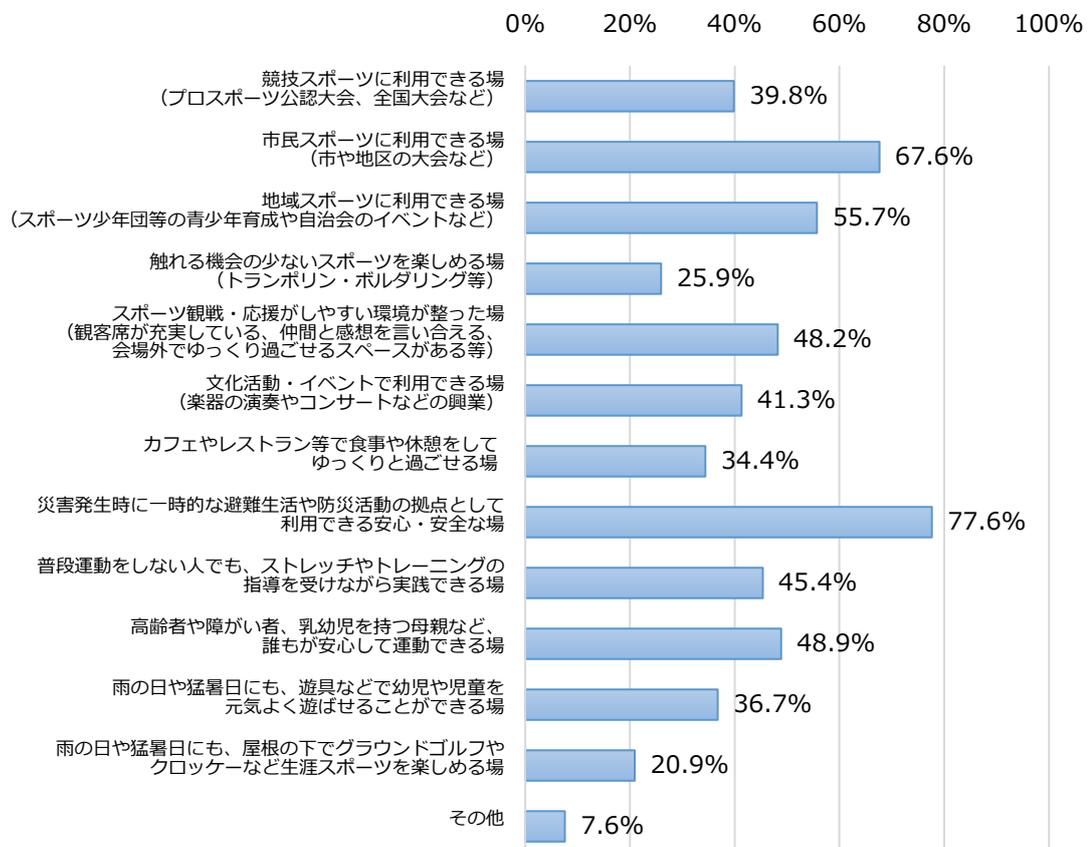


問2. 新しい総合体育館のあり方についておたずねします。

(1) 現在の総合体育館は、市民を対象としたスポーツ大会やイベントが開催できる場として整備されています。新しい総合体育館は、どのような場であることを期待しますか。

特に重要だと思うものの番号に○をつけてください。 (あてはまるもの全てに○)

⇒最も多い回答は、「災害発生時の一時的な避難生活や防災活動の拠点として利用できる安心・安全な場」で78%、次いで「市民スポーツに利用できる場」が68%であった。

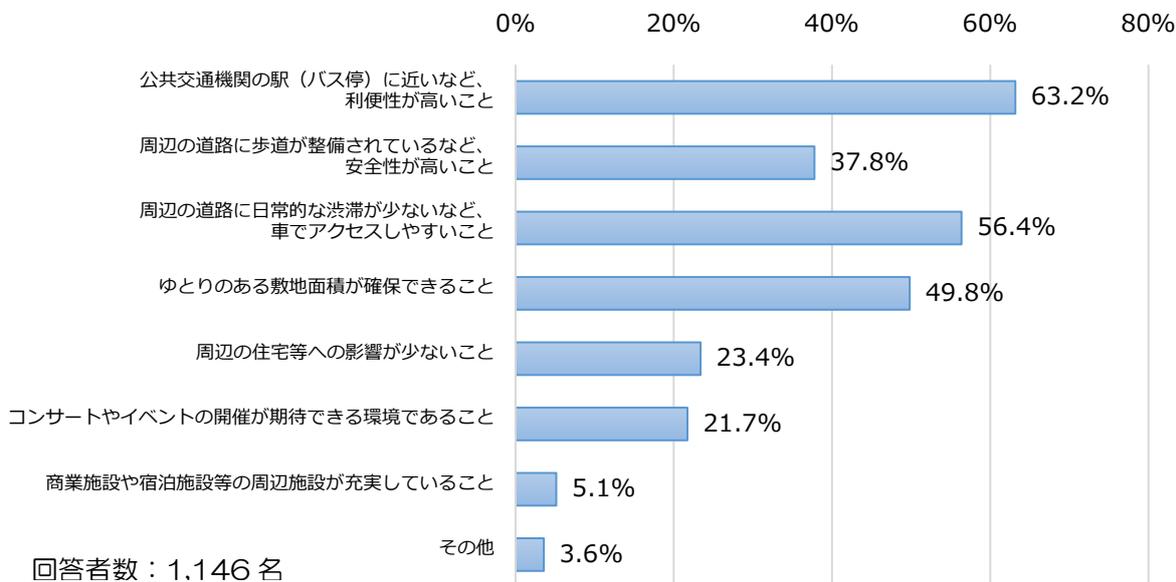


有効回答数：1230 名

問3. 新しい総合体育館の用地についておたずねします。

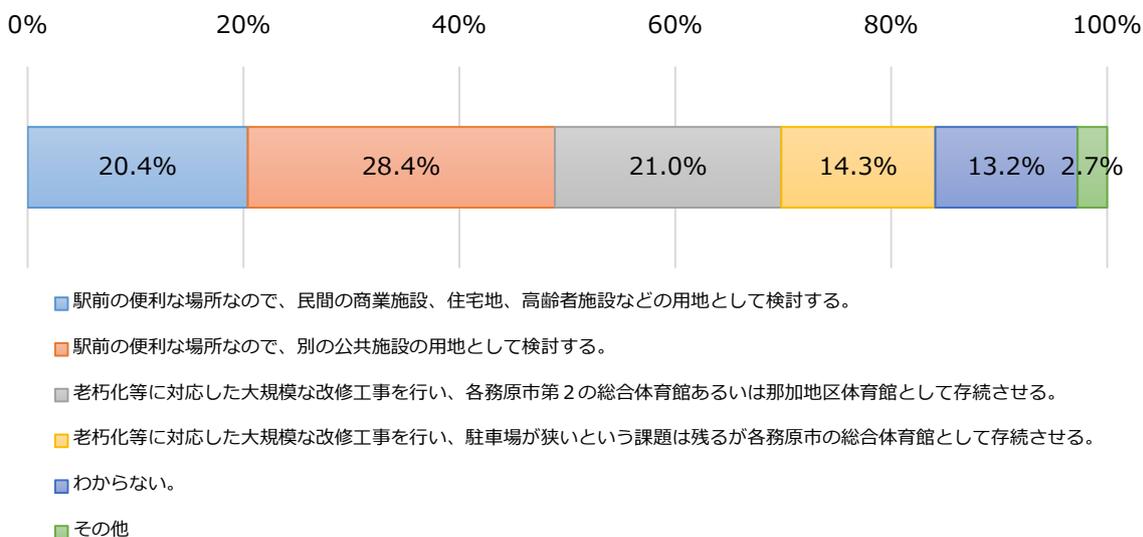
(1) 総合体育館を建てる候補地として、重要だと思う項目に○をつけて下さい。(3つまで
選び○)

⇒最も多い回答は、「公共交通機関の駅（バス停）に近いなど、利便性が高い」で63%、
 次いで「周辺の道路に日常的な渋滞が少ないなど、車でアクセスしやすいこと」が56%
 であった。



(2) 現在の総合体育館とその敷地はどうすべきだと思いますか。(名鉄新那加駅前の約16,000㎡の敷地)(どれか1つに○)

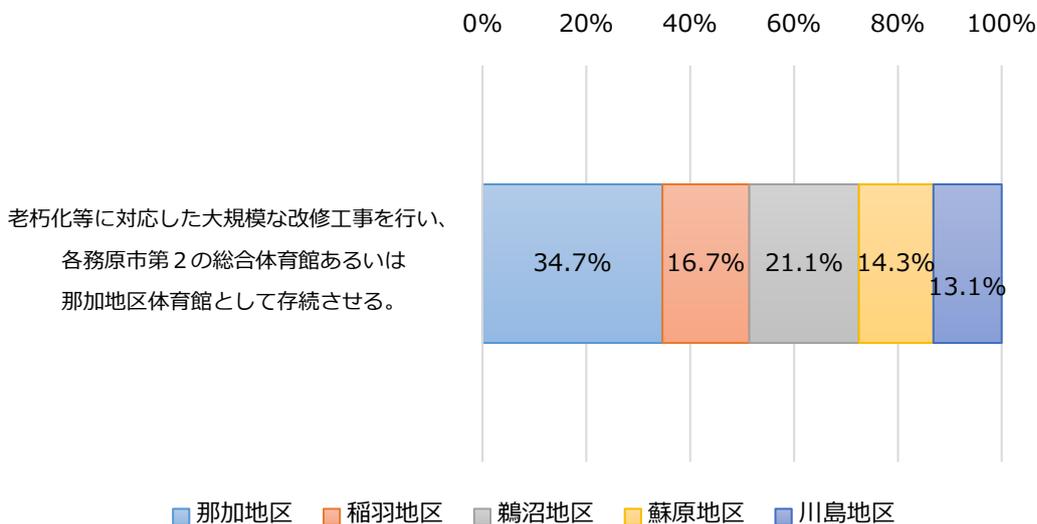
⇒最も多い回答は、「駅前の便利な場所なので、別の公共施設の用地として検討する」で28%、次いで「老朽化等に対応した大規模な改修工事を行い、各務原市第2の総合体育館あるいは那加地区体育館として存続させる」で21%、「駅前の便利な場所なので民間の商業施設、住宅地、高齢者施設などの用地として検討する」で20%であった。



有効回答数：1,206件

【クロス集計 問3（2）と問1（4）】

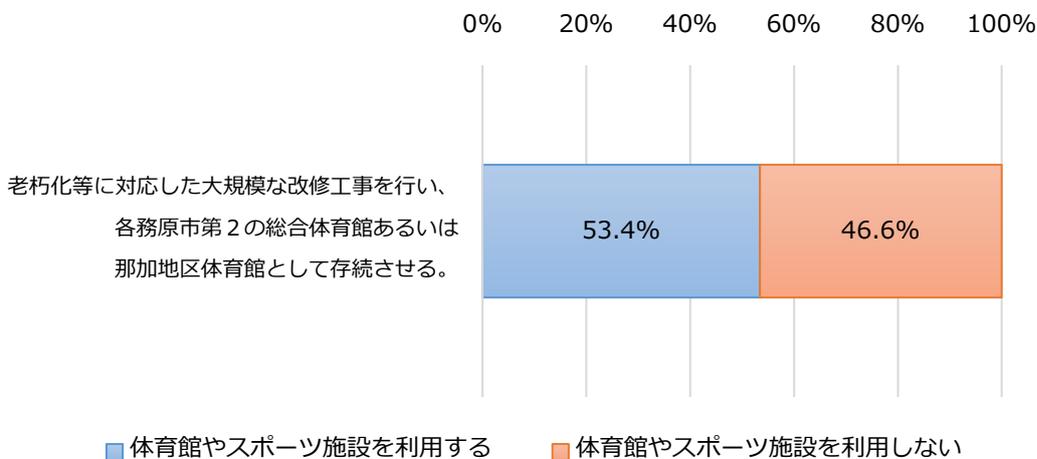
○問3（2）にて「老朽化等に対応した大規模な改修工事を行い、各務原市第2の総合体育館あるいは那加地区体育館として存続させる。」との回答をした、回答者の居住地区属性
 ⇒現総合体育館の立地する那加地区の回答者が34.7%と最も多く、次いで、鵜沼地区（21.1%）、稲羽地区（16.7%）となっており、近隣地区の回答者が多くみられた。



有効回答数：251 件

【クロス集計 問3（2）と問1（5）】

○問3（2）にて「老朽化等に対応した大規模な改修工事を行い、各務原市第2の総合体育館あるいは那加地区体育館として存続させる。」との回答をした、回答者の体育館やスポーツの施設利用状況
 ⇒現総合体育館を体育施設として利用する意向を持った回答者のうち、体育館やスポーツ施設を利用するとの回答者が53.4%を占めた。

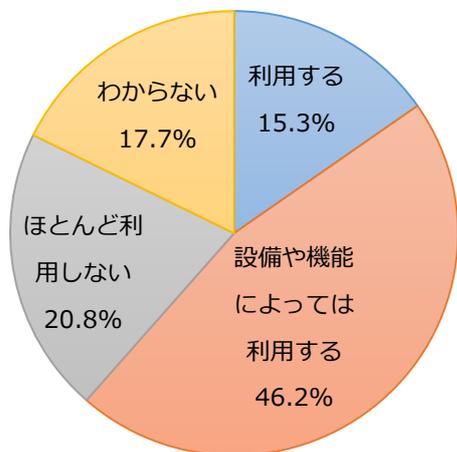


有効回答数：247 件

問4. 新しい総合体育館の利用希望についておたずねします。

(1) 新しい総合体育館が整備された場合、利用すると思いますか。(どれか1つに○)

⇒最も多い回答は、「設備や機能によっては利用する」で46%、次いで「ほとんど利用しない」が21%であった。



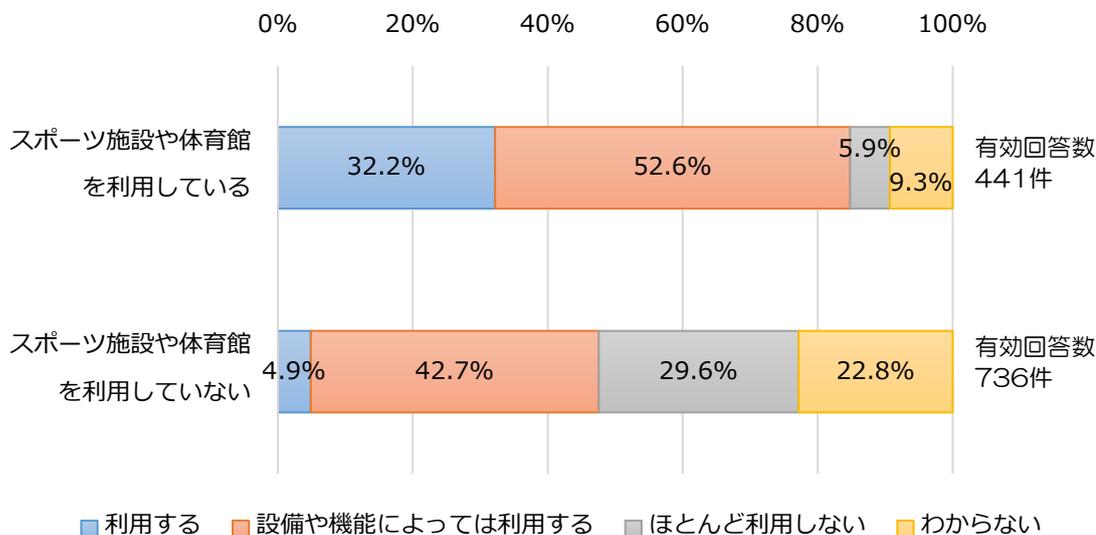
有効回答数：1,191 件

【クロス集計 問4(1)と問1(5)】

○スポーツ施設や体育館を利用している方で、新しい総合体育館が整備された場合の利用意向

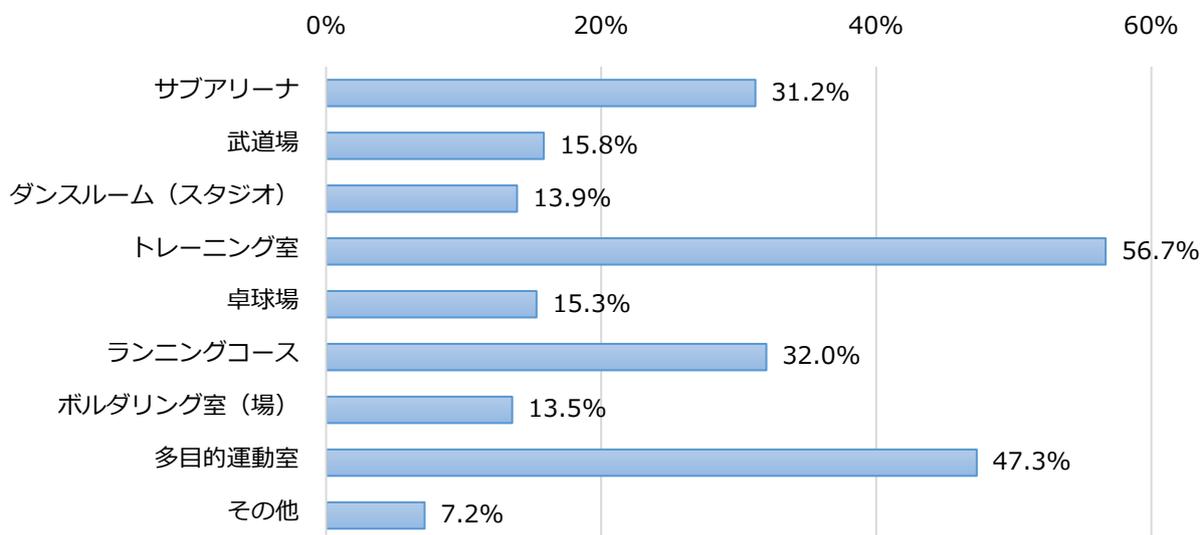
⇒現在スポーツ施設や体育館を利用している回答者のうち、最も多い回答は、「設備や機能によっては利用する」で53%、次いで「利用する」が32%であった。

現在スポーツ施設や体育館を利用していない回答者のうち、最も多い回答は、「設備や機能によっては利用する」で43%、次いで「ほとんど利用しない」が30%であった。



(2) 新しい体育館には、メインアリーナ（競技を行うメインのフロア）以外に、どのようなスポーツ施設があったら良いと思いますか。 **（3つまで選び○）**

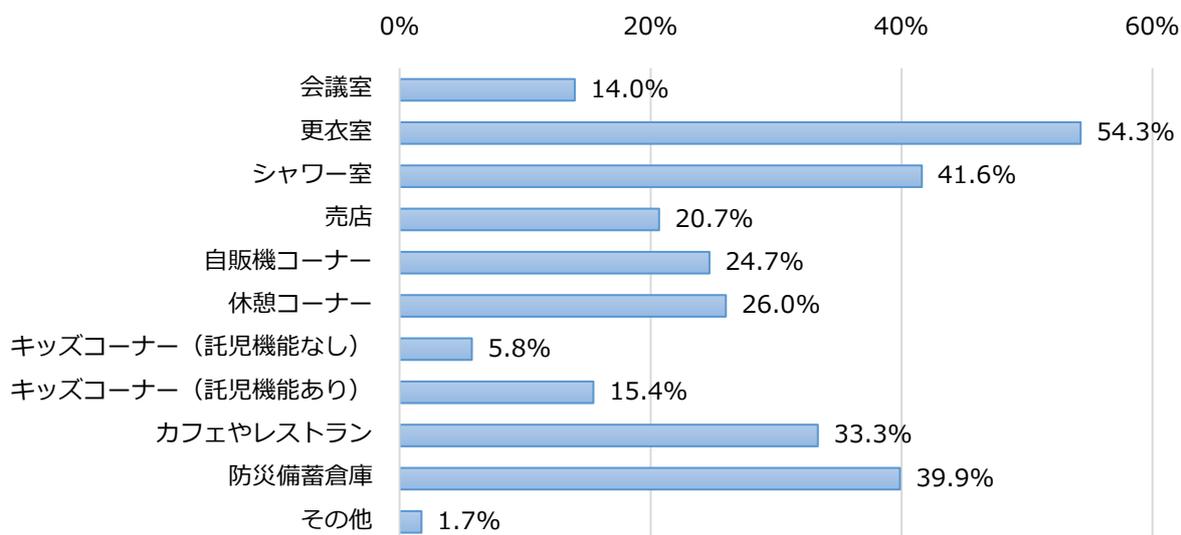
⇒最も多い回答は、「トレーニング室」で57%、次いで「多目的運動室」が47%であった。



回答者数：1,131名

(3) 新しい体育館には、どのような付属設備があったら良いと思いますか。 **（3つまで選び○）**

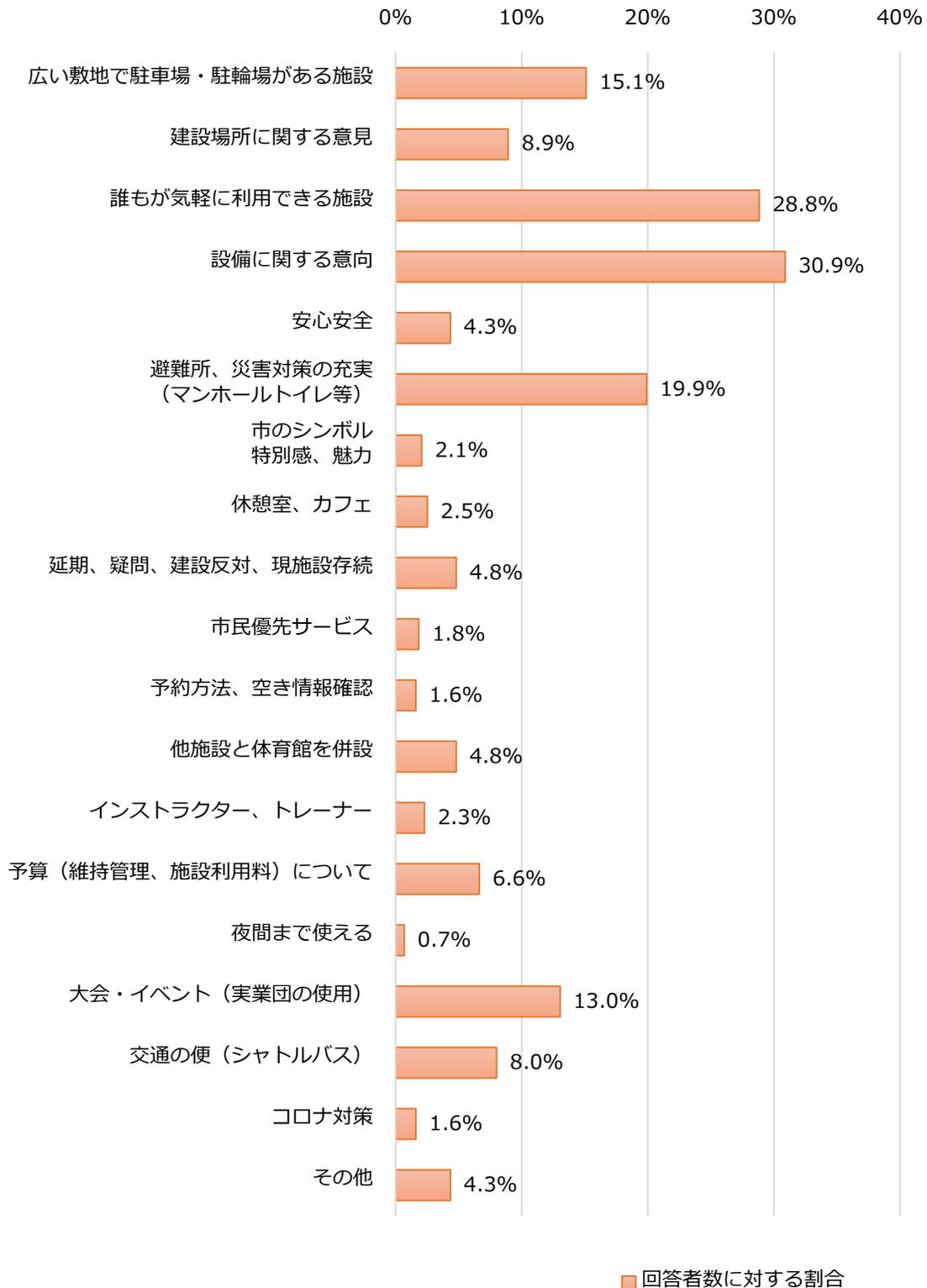
⇒最も多いのが「更衣室」で54%、次いで「シャワー室」が42%であった。



回答者数：1,146名

問5. 新しい総合体育館のあり方、スポーツ・健康づくりの環境整備についてご意見などありましたら、ご記入ください。（自由意見・要望など）

⇒最も多いのが「設備に関する意向」で30.9%、次いで「誰もが気軽に利用できる施設」で28.8%であった。



回答者数：437名

1.2. スポーツ協会 アンケート及びヒアリング

1.2.1. スポーツ協会 アンケート及びヒアリングの概要

(1) 調査概要

<アンケート>

調査期間	令和2年10月14日～10月21日（最終締切：10月30日）
調査地域	各務原市全域
調査方法	郵送法（郵送配布・郵送回収）によるアンケート
調査対象	各務原市のスポーツ協会加盟団体（全39団体）
回収数・回収率	31通（79.5%）
集計方法	設問ごとに、未回答、無効回答を除いて集計

<ヒアリング>

アンケート回答者のうち、ヒアリング可能な連絡先を記載いただいた10団体を対象とした。

種目名	確認状況
軟式野球連盟	10/26 対面にてヒアリング
相撲連盟	10/26 電話にてヒアリング
ソフトテニス連盟	11/2 電話にてヒアリング
バスケットボール協会	10/27 電話にてヒアリング
ラグビーフットボール協会	10/26 電話にてヒアリング
サッカー協会	10/26 対面にてヒアリング
空手道連盟	10/26 電話にてヒアリング
ゴルフ協会	10/23 電話にてヒアリング
フルコンタクト空手道連盟	10/23 電話にてヒアリング
中部学院大学スポーツカレッジ	10/26 電話にてヒアリング

(2) 結果の総括

① 新総合体育館の利用意向

- ・ 現総合体育館を利用する10団体は、いずれも新総合体育館を「利用する」意向を持っており、新総合体育館の整備に伴い、現総合体育館の必要性は相当低下すると見込まれます。

② 新総合体育館の機能

- ・ 新総合体育館の利用を希望する23団体（利用する：14団体、設備や機能によっては利用する：9団体）のうち14団体（61%）は「競技スポーツに利用できる場」としており、具体的には、大会開催式や各種講習会場の他、競技（バスケットボール、フットサル）によっては、必要なコートサイズや面数の確保を希望しています。
- ・ 新総合体育館に希望する付属設備は、会議室が最も多く、次いで、更衣室、シャワー室、自販機コーナーと続きます。なお、競技団体によっては20名程度が使用する監督者会議室（軟式野球）や武道館（フルコンタクト空手）やコンサートやライブ対応可能な仮設客席の確保（ゴルフ）

といった希望も聞かれました。

③新総合体育館の立地要件

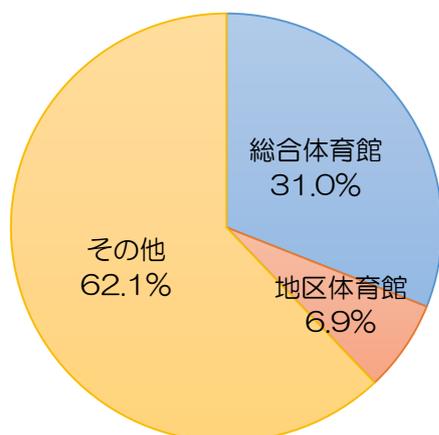
- ・新総合体育館の立地要件について、公共交通機関の利便性が高い所がよい（バスケットボール、ラグビー）の一方、自動車利用が主であり、駐車場が確保されればよい（軟式野球、フルコンタクト空手）といった意見の他、弁当持参の為に飲食の購入環境を不要（軟式野球）と必要（バスケットボール）とする意見が分かれる項目もありました。これらの項目は、立地検討時の優先順位づけで判定を検討することが必要と考えられます。

1.2.2. アンケート結果（抜粋）

問2. 貴団体の活動場所についておたずねします。

(1) 現状の貴団体の主な活動拠点を教えてください。(どれか1つに○)

⇒62%が体育館を利用しておらず、体育館を利用する38%のうち、31%が現総合体育館を利用している。



有効回答数29件

<その他>

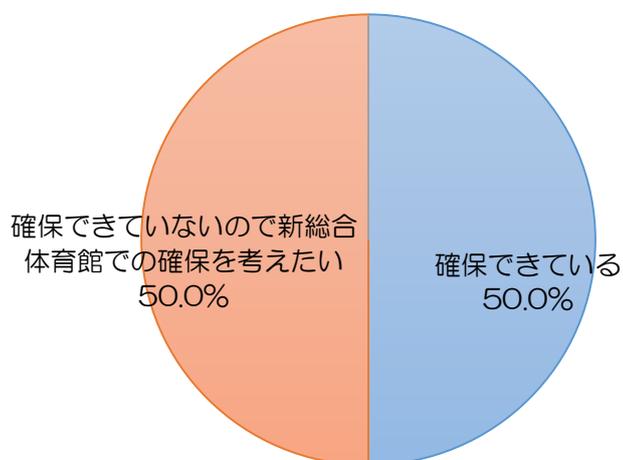
総合運動公園陸上競技場/プリニーの野球場、他市内野球場/那加中学校屋外/スポーツ広場/自衛隊グラウンド/関国際射撃場/スキー場/総合運動公園、スポーツ広場、勤労者総合グラウンド他/総合運動公園/岐阜県浄化センターゲートボール場/伊木山等/総合運動公園、学びの森、その他各公園/緑苑南公園/福祉センター他/鶉沼第2小グラウンド、陵南小グラウンド、中央小グラウンド/大学内体育館

(2) (1)で「1. 総合体育館（プリニーの総合体育館）」を選択された方のみご回答ください。

貴団体は、現総合体育館で活動するにあたり、必要な設備や機能を確保できていますか。

(どれか1つに○)

⇒現総合体育館を使用している団体の約半数が必要な設備や機能を確保できていないと感じている。

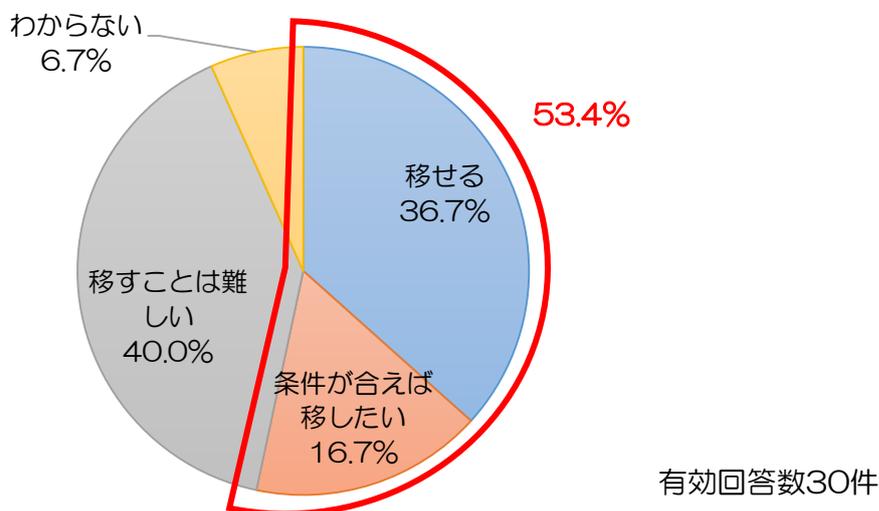


有効回答数10件

(3) 貴団体は、新総合体育館で必要な設備や機能が確保できた場合、活動拠点を移せますか。

(どれか1つに○)

⇒新総合体育館に拠点を移せると回答した団体は約53%であり、そのうち、活動に必要な機能や設備が確保できた場合等条件を整えれば移せるとした団体は約17%であった。



<条件>

団体専用会議室/柔道場/利用施設の確保/クライミングボード/フットサルが出来る

【クロス集計 問2(1)と問2(3)と問5】

問2(1)で主な活動拠点を「総合体育館」と回答した9団体のうち、8団体が活動拠点を新総合体育館へ「移せる」と回答し、1団体は「条件が合えば移したい」(利用施設の確保)との回答であった。

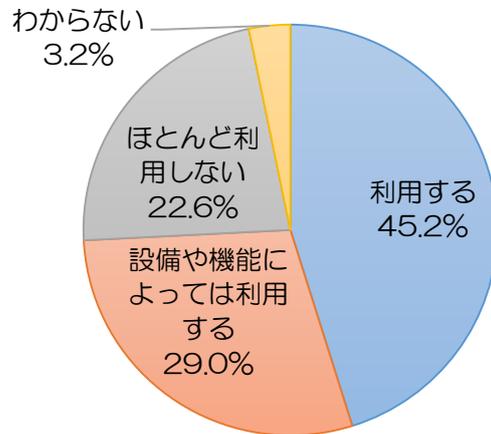
「利用施設の確保」の内容については、問5の回答より、現総合体育館の実情を踏まえ、新総合体育館に求める要素として、「冷暖房施設が無い。駐車場が狭い。下駄箱が少ない。更衣室が狭い。天井から雨漏りがする。」があげられている。

問3. 新しい総合体育館の利用希望についておたずねします。

(1) 新しい総合体育館が整備された場合、利用すると思いますか。

(どれか1つに○)

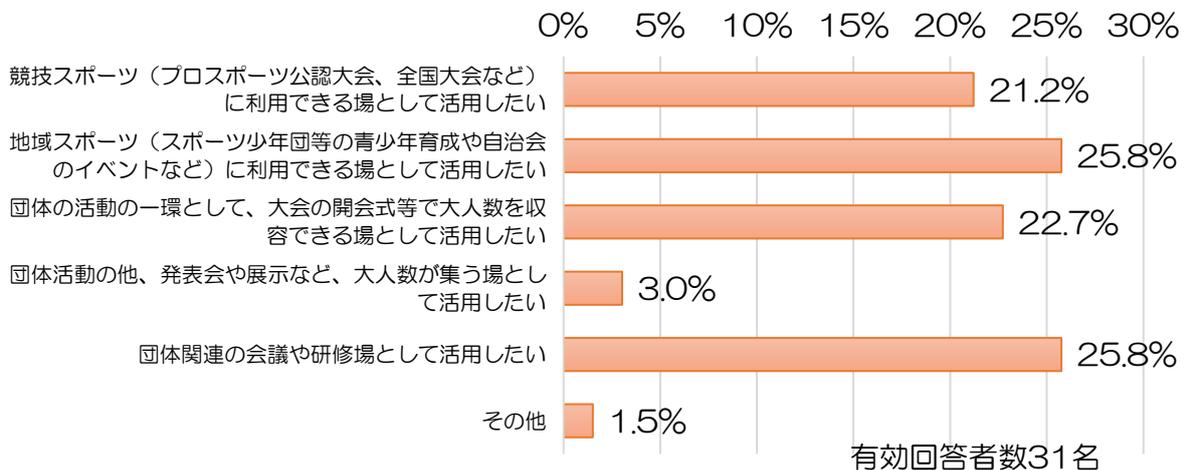
⇒新総合体育館を利用すると回答した団体は74%であり、そのうち、設備や機能によっては利用するとの回答は29%であった。



有効回答数31件

(2) 新しい総合体育館が整備された場合、貴団体としてどのような期待を持ちますか。(3つまで選び○)

⇒地域スポーツや団体関係の会議等での利用を想定した回答がともに26%と最も多い回答となった。また、競技スポーツや大会の開会式等での利用もともに23%の回答を得た。



有効回答者数31名

問4. 新しい総合体育館に求める規模についておたずねします。

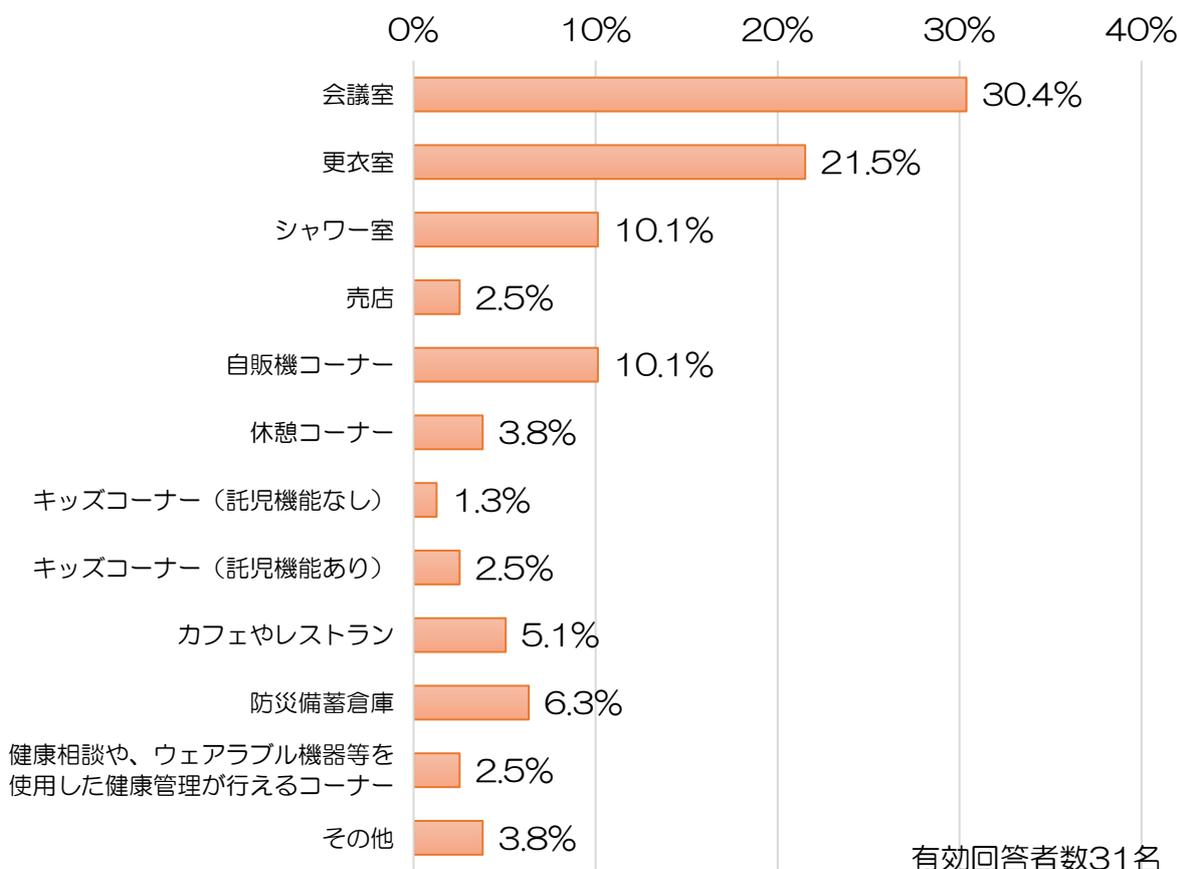
(2) 新しい体育館には、メインアリーナ（競技を行うメインのフロア）以外に、どのようなスポーツ施設があったら良いと思いますか。

⇒板張りではない、畳や土俵、クライミング、フットサルコートといった競技のために設備整備が必要なものがあげられている。また、トレーニングルームやランニング、ウォーキング等体力・筋力向上のための取組みができる施設が求められている。

- ・ 武道場（空手道場、柔道場）
- ・ 相撲場
- ・ 卓球場
- ・ ウェイトトレーニング室/体幹トレーニング室/トレーニングルーム/子供専用ジム
- ・ サブアリーナ/小アリーナ兼会議室
- ・ フットサルコート
- ・ クライミングボード
- ・ ランニング・ウォーキング場（雨天練習場）
- ・ 体操関係

(3) 新しい体育館には、スポーツ施設以外でどのような付属設備があることが望ましいと思いますか（3つまで選び○）

⇒スポーツ施設以外では会議室、更衣室、シャワー室、自販機コーナーの順に要望が強い。



問5. 現総合体育館を利用するとき、これがあるといい、これは使いづらいなどと思われることは何ですか。(現総合体育館がなく、新総合体育館では整備して欲しいもの等、新総合体育館の施設整備につながる内容の記載をお願いします。)

⇒駐車場や観覧席が不足しているとの声のほか、体育館利用の際に不便と感じられている設備に関する意見が多く挙げられた。

<駐車場>

狭い(大会誘致が市大会レベルがやっと)。/駐車台数の確保/余裕のある駐車場。/駐車場が少ない。2~3層式にしてはどうか。

<観覧席>

背面にもほしい。/多く・広くほしい(身障者用の席も含めて)。/2階からの観覧が見にくい。/観客席がもっとあれば、ソーシャルディスタンスがとれる。

<設備>

- ・夏場の熱中症対策として、館内空調(エアコン)/空調設備/冷暖房
- ・分かりやすく親切な案内表示。
- ・非常時災害時の発電設備
- ・会議室の設備(コピー機、Wi-Fi等のインターネットの設備)
- ・靴の盗難があり、安全に使用するため防犯カメラなどの設置。
- ・屋根にソーラーパネルを付け、エアコン等の電力として使用する。

<採光・照明>

- ・天窓等高い位置から入る西日等を防げるカーテン用のもの。
- ・照明が目に入りまぶしい。
- ・窓のカーテンが自動になるといい。
- ・現体育館では北側2階の窓より光が入って来るので、新体育館には窓はなくして外部の光、風が入らないような構造にする

<通風>

- ・通風をよくするため窓を開ける際、網戸があった方が使いやすい。

<音響>

- ・音響対策/マイク音響を良くしてほしい。

<靴関係>

- ・トイレのスリッパなどの必要性。なしではいけないか。
- ・下駄箱が少ない。要らなくてもよいのでは。
- ・入場口(玄関)を多く(広く)してほしい。靴脱ぎ場が狭いので詰まる。

<施設>

- ・更衣室が狭い。
- ・天井から雨漏りがする。
- ・使いやすいトイレ。
- ・武道のみができる施設(体操やバトンとの併用不可)。
- ・フットサルができる設備(市への要望書で要望済み)。
- ・障がい者スポーツが出来るような施設(車いすが入ると床が問題)
- ・アリーナまでのバリアフリーを考えてほしい。

- ・ランニングコースを設けてあるが観客等と接触する危険性が大いにある。コーナーが直角で走りづらい。
 - ・各競技団体の倉庫
 - ・全国大会が開けるフロアの拡張。
 - ・サブアリーナの併設。
 - ・風呂場（入浴施設）。
 - ・テニスコートのバックの部分が狭くプレーしにくい。
 - ・コートラインが見づらい。
- <階段・エスカレーター>
- ・エスカレーター（足の悪い人も使いやすい）
 - ・階段が外も中も多い。移動がしにくい。
- <その他>
- ・トレーニングルームの初級中級上級のようなランク付けとそれぞれにインストラクターを付ける
 - ・敷地内禁煙ではあるが、喫煙室があればよいと思う。
 - ・アリーナ北のドアを開けていると、ボールが駐車場に出ていってしまい危ない。
 - ・メインアリーナの大きさは現体育館以上の大きさにしてほしい。
 - ・壁は現体育館と同じ茶色がよい。

問7. 新しい総合体育館のあり方、スポーツ・健康づくりの環境整備についてご意見などありましたら、ご記入ください。(自由意見・要望など)

⇒体育館と運動場等屋外施設との併設すること、現総合体育館の問題の解消（実施できない大会に対応できる、十分な駐車場）すること、子どもからシニアまで幅広い人が使用でき、運動だけでなくイベント等幅広い用途にも対応できること、各務原市全体のまちづくりとして捉えて整備を行うことなどの意見が見られた。

- ・ 体育館だけでなく、運動場と併設することが望ましい。
- ・ 全国大会が開催できる体育館を要望。
- ・ 駐車場を広く（多数駐車できるスペースの確保）
- ・ 屋外競技、楽しい種目に対応していける拠点であってほしい。
- ・ スポーツ施設としてだけではなく、災害時の対応ができるように。
- ・ 外に芝広場のような場所があるとアップしたり、ミーティングしたり、利用しない人も遊べたりできたらいい。健康器具を設置。
- ・ プロなどの試合が観られるような環境。
- ・ コンビニなどの売店があるといい。
- ・ 明るく外観もきれいな建物、各務原をアピールできるデザイン。
- ・ 交通機関で来場できる立地。車だけでは駐車場だけで場所を取ってしまう。
- ・ <各務山の土地活用について>現在各務原市で構想中の新総合体育館を市で計画している各務山工業団地に隣接する区域に建設することにより、総合運動公園として一体的に整備し、各務原市民のスポーツの殿堂となり、各務原市の象徴的な施設となるものと考えられる。また、新総合体育館の整備に合わせ、各務原スポーツ広場の現在のサッカーピッチに加え複数面を増設し、観覧席、クラブハウスなど関連設備を整備することにより、市民のスポーツ文化向上、各務原市の魅力づくりに多大な効果が見込めるため強く要望する。スポーツ広場は駐車場が狭いため、工業団地が整備された場合、工業団地の社員駐車場を土日祝日に開放するなど、有効活用が図れるものとする。また、スポーツ広場を拡張し整備することにより、工業団地と中央中・小学校などの文教施設との緩衝地帯となり環境整備の一助となる。さらに、企業の従業員が勤務後にスポーツやトレーニングなどを行える施設を、工業団地に隣接する場所に整備することで、工業団地誘致のセールスポイントの一つとなりうると考える。加えて、この周辺一帯を整備しFC岐阜の本拠地としてのホームスタジアムを建設することを提案する。各務原スポーツ広場周辺は鉄道の駅からも近く交通の便が良いため、スタジアムを整備することでスポーツ施設のみならず各務原市のまちづくりやコンパクトシティの中核を担う交流空間として、コンサートやイベントの開催、また、災害時の避難場所としての機能も持たせることができるものと思われる。試合やイベントが行われていない時も、スタジアムそのものの見学コースを設け観光施設としたり、周辺に商業施設を誘致しスタジアムと一体的に整備することにより市内外からの顧客、特に若い世代のアミューズメントエリアとして各務原市の魅力を一層大きくする可能性がある。
- ・ 新総合体育館を利用しないので、他団体の意見による。
- ・ 大きい大会が出来るかたわら、シニアや子ども、学生も気軽に利用できる施設にしてほしい。
- ・ 市を代表する施設にしていきたい。現総合体育館は、市内にいくつかある地区体育館の代表の位置づけであるのが理想だと思うが、36年前の建築ではとても無理であり、新築には

大賛成。せっかく新築するのであれば、まず、近隣市町に誇れるものを希望する。できれば「県内で一番」評価されるのが良い。運営面でも、各地区の体育館を引っ張っていく運営をお願いしたい。数年後後悔の無いよう長い目でみて投資を。場所については、市内どこからでも比較的同じような距離で行ける所を希望。鶴沼地区から現在の総合体育館は遠い。

- ・ <立地条件について>①道路交通状況の良いところ ②他の屋外スポーツ施設に近い場所 ③駐車場を充分確保できる場所 ④水害、山崩れ災害等の危険性の少ない場所 ⑤東西に長い各務原市の中心に近い場所 ⑥災害時に収容施設として使用できる場所
- ・ <施設の設計とグレードについて>①東海地方の各種大会が充分出来る規模とグレード ②空調による風力で競技に影響が出ない設計 ③観客や競技者等による音により競技への悪影響が出ないような音響設計 ④長時間停電（災害時）のための自家発電設備設計
- ・ メインアリーナ規模について 観客席（仮設も含む）を様々なスポーツのトップレベルの大会が誘致できると良いと思う。スポーツ以外にもコンサート、各種式典等もできると良い。
- ・ 年間利用はなるべく抽選にし、一部の団体に優先権を持たせない。

※文末を揃えるため原文を一部編集しています。

1.2.3. ヒアリング結果

種目名	対応	新総合体育館に求める機能・設備	現総合体育館の課題	その他
軟式野球連盟	対面	<ul style="list-style-type: none"> ・全国大会開催開会式の雨天時に実施可能な広さがほしい（現在は岐阜市メモリアルセンターのアリーナを使用）。 ・利用時間は8:00～10:00の2時間程度。 ・規模は30～50チーム、1,000～1,500名が収容できるサイズが望ましい。 ・冬場に行く障害予防の講習会が実施できる広さがほしい（400人程度収容）。 ・駐車場も最大1,000台は止まると良い。 ・他県からの遠征も受け入れられるよう大型バスが止まると良い。 ・トレーナーのいる筋肉トレーニング施設があると良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・監督者会議（20名程度）等にて使用しているが、会議室が狭いと感じる。 ・自由に使えるコピー機がない。 ・優勝旗やカップなどは倉庫にしまわれてしまっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・メインの活動は、グラウンドであり、プリニーの運動場（1面）や川島運動公園（1面）、総合公園（2面）、自衛隊グラウンド（2面）である。 ・福井市にある体育館はアリーナとサブアリーナがあり、十分に広がったため、そのようになると良い。
相撲連盟	電話	<ul style="list-style-type: none"> ・屋内施設として土俵がほしい。 ・通常練習時で10～15人、大会では100人以上が使用することを想定する。 ・放送設備もあると良い。 ・大会後には、会議（20人程度）を行うため、会議室を使用したい。 	アンケートに回答の通り	—
ソフトテニス連盟	電話	<ul style="list-style-type: none"> ・種目に応じた筋力トレーナー 	<ul style="list-style-type: none"> ・エンドラインから壁までの余白が狭い。（後+2mは欲しい） ・備え付けの音響が良くない（改修でましにはなった）。 ・位置によって、照明の当たり具合が異なり、東と西の端はランニングコースがあり、特に暗い。 ・エレベーターは多いが階段が多いため、バリアフリーにしてほしい。 ・コートラインについて、大会時にテープを張る必要があり、経費がかかる。メインで使用されるのがバレーであるせいか、テープを重ねて貼っても、わかりにくくなる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現状、年3回の総合体育館の利用をしており、「一般」「シニア」「中学校」の区分で大会を行っている。 ・「一般」：20チーム程度、「中学校」：40チーム程度が参加する。 ・会議は、スポーツ広場にあるミーティングルームを使用している。 ・「中学生」の大会時、駐車券を配布し、車の数を減らす取り組みをしてはいるが、応援に来る家族の車などで不足する。
バスケットボール協会	電話	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の総合体育館はバスケットボールをやるサイズに満たないため、大きな体育館を整備して欲しい。 ・バスケットボールのコート3面でハンドボールのコートが1面とれるため、アリーナはバスケットボールのコート3面分の広さは欲しい。武道場や卓球場としての利用が見込まれるサブアリーナに1面程度確保し、合計4面程度あると良い。 ・事例としては、飛騨市、関市、大垣市の体育館があげられる。 ・駐車場が十分にあると良い。 ・現総合体育館の入り口の間口が2mに満たないほどで狭く、屋根もないため、雨天時は濡れてしまう。そのため、入り口を広くとって、屋根もあると良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ・協会としては大会のみの利用であり、個人やチームの練習等で使用する分は考慮していない。 ・年10回の大会について、毎年の連盟と調整会議を行い、一年間の体育館の使用日を決めている。 ・体育館だけでなく複合的な機能を持つ施設として整備すると良い。例えば避難所としても活用できると良い。小牧市や江南市のようなマンホールトイレの整備等排水の整備も重要である。
ラグビーフットボール協会	電話	<ul style="list-style-type: none"> ・子供が雨天時などに室内トレーニングが実施できる設備があると良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題ではないが、現総合体育館にある、タータン（トラック）は雨天時にトレーニングができるため、あったほうが 	<ul style="list-style-type: none"> ・難しいと思うが、人工芝のグラウンド（テニスコート2面程度）が併設されると良い。

1. アンケート結果の概要

種目名	対応	新総合体育館に求める機能・設備	現総合体育館の課題	その他
		<ul style="list-style-type: none"> ・現在は、総合福祉会館のじゅうたん敷きの遊戯室で体幹トレーニングを行っている（器具不要、30～40人）。 	<ul style="list-style-type: none"> ・良いと思われる。 ・市民スポーツ大会の開会式で使用する際に、保護者の方の利用を想定すると、駐車場が少ないと感じている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・比較的周りに駐車場の多い、福祉センターで会議を行っている。産業文化センターは予約ができない。
サッカー協会	対面	<ul style="list-style-type: none"> ・フットサルのできる体育館として整備して欲しい。 ・1面40×20mで最低2面、できれば4面。 ・体育館の壁が傷むことが問題視されるため、防護ネットなどの整備が必要と思われる。 ・フットサルとしては、中高生50名、低～高学年50～60名、大人20名程度が想定される。 ・学生向けに駐輪場の整備も必要である。 ・審判やスタッフの控室やプレスルーム、託児機能もあると良い。 ・サッカー場と併設した場合、サッカー場から使用しやすいシャワー室や更衣室があると良い。（屋内用と屋外用は分ける。対戦チームとも分ける必要あり） 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・現総合体育館は30～50人程度の会議で利用している。 ・会議は福祉センターでも実施している。
空手道連盟	電話	<ul style="list-style-type: none"> ・現状、水曜日は総合体育館、月曜日・金曜日は総合体育館があいていないため、中学校の武道場を使用している。武道場を整備いただければ、そちらに拠点を打ちしたいと考えている。 	アンケートに回答の通り	—
ゴルフ協会	電話	<ul style="list-style-type: none"> ・協会のメンバーとしては社会人が多いが、少年・少女の幼い時からゴルフに触れることが重要である。体育館には、ゴルフをするための筋肉を鍛えられる筋トレ設備がほしい。 ・民間のフィットネスには一部あるが、現在体育館にあるものは大人用の筋トレ設備であるため、子ども用のものがほしい。 ・シミュレーション施設など他のスポーツ団体が使えないようなものは求めない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アリーナ構想を持っている。 ・広い空間と十分な席数が必要である。 ・仮設でもよいので、席数をもっと増やし、コンサートやライブにも対応できるものとしたほうが楽しんで使うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1,000人、2,000人の規模の式典などをやる際、各務原市には対応できる施設がないため、たとえ主催であっても岐阜市や犬山市に言って対応している実態があるため、そういったものにも対応できる、十分な広さの施設がほしい。
フルコンタクト空手道連盟	電話	<ul style="list-style-type: none"> ・武道を独立してできる場所。（現状、体育館を半面ずつ使うことで、武道を独立してできる環境にないため） ・使用人数として、11月の大会であれば500人相当 ・駐車場は十分に欲しい。他の大会と被ると駐車場の不足が懸念される。 ・岐阜メモリアルセンター、大垣市の武道館豊田市のスカイホール豊田のようなのができると良い。 	—	—
中部学院大学スポーツカレッジ	電話	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の子供や高齢者を対象に体操などを行っており、10～50人が収まるスペースがほしい。 	アンケートに回答の通り	—

1.3. 事業者アンケート

1.3.1. 事業者アンケートの概要

(1) 調査概要

調査期間	令和2年10月14日～10月26日（最終締切：10月26日）
調査地域	全国
調査方法	郵送法（郵送配布・郵送回収）によるアンケート
調査対象	各務原市の3事業者及び各務原市外で進出可能性の高い企業4事業者
回収数・回収率	市外 3通（42.9%）
集計方法	設問ごとに、未回答、無効回答を除いて集計

(2) 結果の総括

- ・回答が得られた3事業者について、新総合体育館の整備及び利活用、現総合体育館の利活用に関する取り組みへの参画意欲を確認できました。

1.3.2. アンケート結果（抜粋）

問1. 新しい総合体育館の利用希望についておたずねします。

（1）新しい総合体育館が整備された場合、どのような期待を持ちますか、ご記入ください。

⇒体育館として充実した機能を持ち、運営する側としてノウハウを生かしつつも、市民にとって健康で済みやすい町づくりにつながる体育館として整備していくことへの期待がある。

1	・バスケットボール等、複数の種目の大会が開催できる規格のアリーナの整備 ・エアコンの完備
2	利用者が使いやすい施設であることはもちろんのこと、PPP 事業の一環として、本施設の運営者（指定管理者）が持っているノウハウを活用しやすいハード設計および柔軟な参画条件の構築を期待します。
3	新体育館整備に際して、導入する機能を何にするかにもよりますが、スポーツだけでなく、健康増進としての機能や設備が同時に整備されると市民の健康に対する意識が高まり、同時にスポーツ参加率も向上すると思料しております。総合的にみると健康で住みやすい街づくりが期待できると思います

PPP：Public Private Partnership の略であり、公共サービスの提供に民間が参画する手法を幅広く捉えた概念で、「官民連携」とも呼ばれ、民間資本や民間のノウハウを活用し、効率化や公共サービスの向上を目指すもの。

問2. 新総合体育館の整備への参画可能性についておたずねします。

（1）新総合体育館とその敷地の活用について主体的に関わっていく思いはありますか。（どれか1つに○）

⇒回答した3事業者とも「活用や整備にかかわっていききたい」との回答であった。

1	活用や整備を行う際、主体になることも含めて関わっていききたい
2	条件が合えば、活用や整備にかかわっていききたい
3	活用や整備を行う際、主体になることも含めて関わっていききたい

1. アンケート結果の概要

(2) (1) で「1」「2」を選択した方に伺います。どのような関わりが持てそうですか。

(あてはまるもの全てに○)

⇒回答した3事業者とも「施設の管理者となる」との回答があり、2事業者からは「施設の整備を行う」との回答を得た。

1	施設の管理者となる
2	施設の整備を行う/施設の管理者となる
3	施設の整備を行う/施設の管理者となる

(3) 新総合体育館の運営についてどのような事業形態が好ましいとお考えですか。(どれか1つに○)

⇒事業形態としては、指定管理者制度でない場合には、体育館にかかわる事業者が協働して運営ができる体制が好ましいと考えられている。

1	その他:PFI事業の場合は「組合などの運営体を作り、共同事業の会社のもと包括的に展開する」、指定管理者制度導入の場合はテナントと体育施設を切り分けた方法が良いと思う。
2	組合などの運営体を作り、共同事業の会社のもと包括的に展開する
3	その他:特別目的会社を設立し、その会社のもと各業務別の企業が維持管理運営を行う。

PFI:公共事業を実施するための手法の一つ。民間の資金と経営能力・技術力(ノウハウ)を活用し、公共施設等の設計・建設・改修・更新や維持管理・運営を行う公共事業の手法。

(4) 新総合体育館を整備するにあたり、どのように進めていくべきだと思いますか。(どれか1つに○)

⇒2事業者が公民連携による取り組みとして体育館を整備していくべきとの回答であった。

1	行政主導で整備を進める(従来の体育館整備)
2	公民連携で整備を進める(多様な機能を有する施設として整備するにあたり、民間の発想やノウハウを活用し施設を整備する)
3	公民連携で整備を進める(多様な機能を有する施設として整備するにあたり、民間の発想やノウハウを活用し施設を整備する)

(5) 新総合体育館の整備を公民連携の取り組みとした場合、どのような行政の支援が必要だとお考えですか。(3つまで選び○)

⇒回答した3事業者とも「情報発信支援」との回答があり、2事業者からは「企業進出の資金支援」との回答を得た。

1	企業進出の資金支援/情報発信支援
2	企業進出の資金支援/情報発信支援/その他:適正なリスク分担
3	情報発信支援/行政の相談窓口の開設

(6) 新総合体育館で施設の運営を想定した場合の事業スキーム、必要な設備や機能（飲食、物販などを含む）、連携する事業者などを教えてください。

⇒PFI 事業等維持管理運営を一体に実施する事業とする一方、一部は行政主導で行うことも考えられるとのスキームを示された。

1	<ul style="list-style-type: none"> ・PFI 事業方式 ・行政が整備し、指定管理者制度の導入 ・メインアリーナ、トレーニング室など現在プリニーの総合体育館にある内容にプラスアルファで室内温水プールやフィットネススタジオを整備し、一般の方に広くご利用いただく。 ・飲食については、自販機の設置のみで問題ない
2	<ul style="list-style-type: none"> ・維持管理・運営の一体型運営を想定していただきたい。 ・飲食については、施設の管理業務と切り離し、テナント等の誘致を行政主導で行っていただきたい。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・事業スキームはPFI手法（BT0）を想定 ・必要な設備や設備（トレーニング室、多目的室スタジオ、キッズルーム、子育て関連施設） ・連携する事業者ゼネコン・設計事務所・維持管理会社・ファイナンシャル・アドバイザー業者

BT0: Build Transfer and Operate の略であり、PFI の事業方式の一つで、民間事業者が施設を建設し、施設完成直後に公共に所有権を移転し、民間事業者が維持管理及び運営を行う方式。

問3. 新総合体育館が整備された後の現総合体育館の利活用についておたずねします。

(1) 現総合体育館の事業利活用の可能性を検討されますか。(どれか1つに○)

⇒回答した3事業者とも「検討したい」との回答であった。

1	検討したい
2	検討したい
3	検討したい

(2) (1) で「1. 検討したい」を選択された方のみご回答ください。想定される事業利活用の内容や事業利活用の条件等を教えてください。

⇒現総合体育館を体育施設として維持をしていくにあたってのメニューの提案があった。

1	指定管理者制度を導入し、通常の運営は実施してもよいのではと思います。 基本の施設運営（新アリーナが整備されても、練習の場の確保など難しい場合もあるので）
2	詳細な現況をヒアリングさせていただいた上で検討したい。
3	自主事業として多種多様なスポーツ教室やプログラム 健康増進の為に検診や測定・コンディショニングアドバイス等

1. アンケート結果の概要

問4. 新しい総合体育館のあり方、スポーツ・健康づくりの環境整備についてご意見などありましたら、ご記入ください。(自由意見・要望など)

⇒新総合体育館の多様な機能と利用を想定するとともに現総合体育館についても活用についての意見を得た。

1	新体育館にプラスの要素を設けることで(温水プールなど)、現体育館の用途を変えずにスポーツ施設として利活用することも可能かと思えます。
2	昨今、総合体育館の利用形態は多様化されており、より充実した取り組みとなるよう、様々な面での条件の柔軟化がポイントになると考えております。 また、PPP 事業の一環として、専門企業各社がより魅力的な提案を実施できるよう、門戸を広げた取り組みであることを希望いたします。
3	現時点では特段ございません

1.4. 既往アンケート結果

1.4.1. 各務原市スポーツ推進計画策定に係る調査

平成 27 年に行われた、平成 28 年度から平成 36 年度を計画期間とする『各務原市スポーツ推進計画』を策定にあたり実施した「各務原市スポーツ推進に関するアンケート（平成 27 年 7 月実施）」の結果のうち、「スポーツ施設の利用経験」「公共スポーツ施設について望むこと」について、また、「市内公共スポーツ施設における満足度調査（平成 27 年 11 月、12 月実施）」より、「市内公共スポーツ施設の全体的な満足度について」を分析しました。

「スポーツ施設の利用経験」について、一般市民の回答者 644 人のうち、過去に利用したことがあると回答した 42%が最も多く、次いで、今まで利用したことがないが約 40%を占めており、現在利用しているは約 14%でした。

「公共スポーツ施設について望むこと」としては、一般市民の回答者 644 人のうち、約 36%の人が、「身近で利用できる施設の増加」を望んでいます。

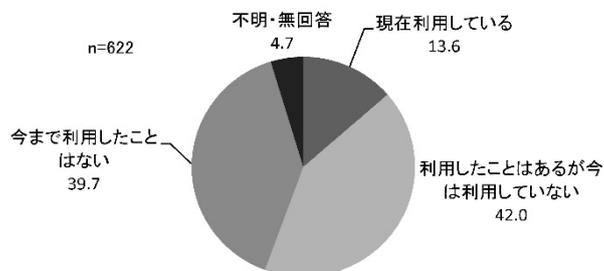
「市内公共スポーツ施設の全体的な満足度について」としては、施設利用者の回答者 793 人のうち、屋内外全体及びそれぞれに対して約 80%以上の人が市内公共スポーツ施設に満足しているとの回答でした。

【スポーツ推進に関するアンケート調査】

○実施期間：平成 27 年 7 月実施

○回答者：一般市民 2,000 人、うち有効回答数 644

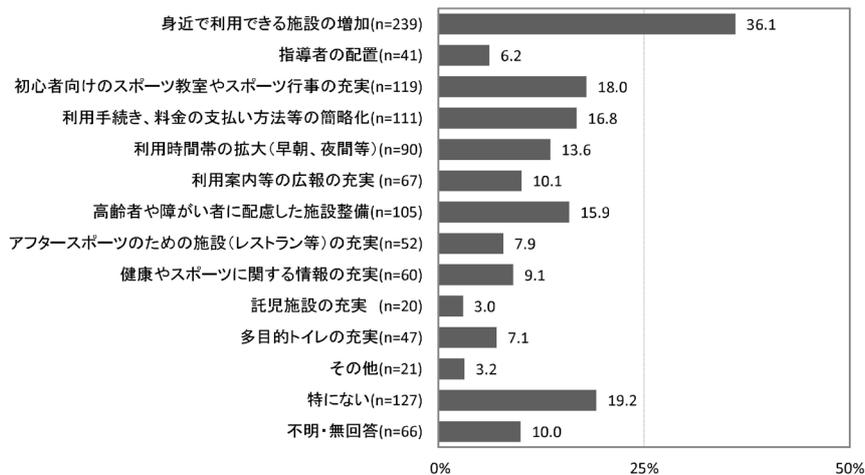
●問：あなたは、市の公共スポーツ施設を利用したことがありますか



各務原市 平成 27 年 スポーツ推進に関するアンケート結果（一般向け）

1. アンケート結果の概要

●問：公共スポーツ施設について、何か望むことはありますか（複数回答）



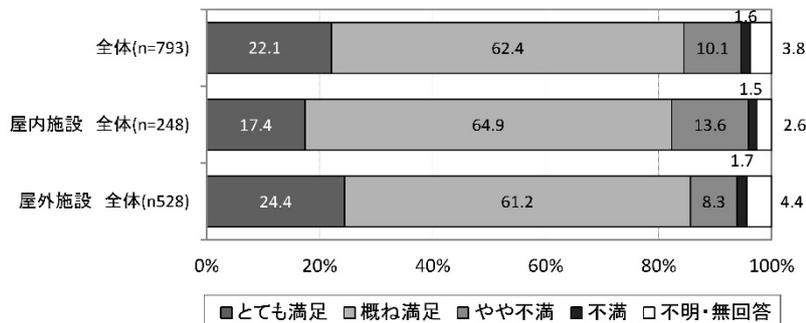
各務原市 平成 27 年 スポーツ推進に関するアンケート結果（一般向け）

【市内公共スポーツ施設における満足度調査】

○実施期間：平成 27 年 11 月、12 月実施

○回答者：施設利用者 793 人、《屋外施設 531 人、屋内施設 262 人》、うち有効回答数 793

●市内公共スポーツ施設の全体的な満足度について



各務原市 平成 27 年 市内公共スポーツ施設における満足度調査

1.4.2.平成30年度 各務原市 市民満足度調査

平成30年度に実施した各務原市市民満足度調査結果のうち、「身近にスポーツに親しむ機会や環境」「芸術や文化に親しむ機会」「運動の頻度」について、分析しました。

鵜沼地区、那加地区では、芸術や文化に親しむ機会が他の地区と比較して多い傾向にあります。スポーツの機会についても、2地区共に回答者の半数近くが「ある」「どちらかといえばある」との回答を示しています。

蘇原地区では、スポーツ及び芸術や文化に親しむ機会が「ある」「充実している」との回答が他の地区の平均的な割合を示しています。

稲羽地区では、スポーツの機会も充実しており、さらに運動をしている人の割合も比較的高い結果となっています。

川島地区では、スポーツに親しむ機会、芸術や文化に親しむ機会ともに、充実度が低い一方、「週に1回運動をしているか」という設問に対しては、どの地区よりも「している」と答えた人の割合が大きくなっています。

以上より、稲羽地区のみスポーツに親しむ機会や環境があるという意向が大きく示されたものの、いずれの地区でも不足を感じる意向よりも充足の意向が多いことから新総合体育館の整備候補地として、特別な配慮をする必要はないと考えられます。

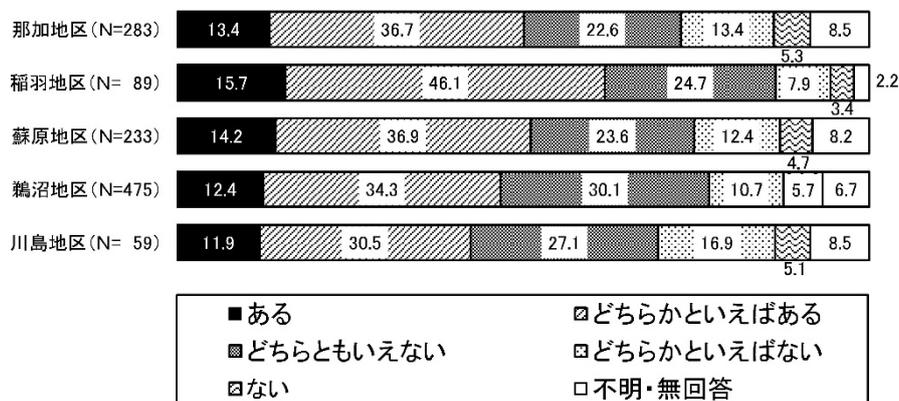
【アンケート概要】

○実施期間：平成30年5月25日～6月8日

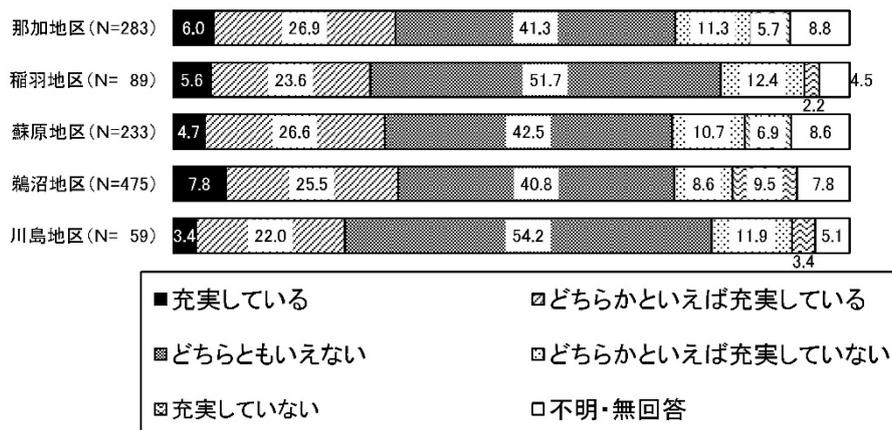
○回答者：18歳以上の市民から無作為に抽出した3,000人

○回答率：38.7%（回収数：1,162）

Q. 身近にスポーツに親しむ機会や環境があると思いますか



Q. 芸術や文化に親しむ機会が充実していると思いますか。



Q. 週に1回運動をしていますか

